

—“ふるさとちば”のための政策推進を◆

日 # しょういち うすい正一県議会リポート

発行／自由民主党千葉県議会議員会 〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043(227)7411

新しい時代をつくるのは僕達の世代！変えるのは皆様の声！

この中で、臼井議員は、県企業庁がインター
ーナショナルスクールへの土地賃料の減免
を行ったことは、既存の私学との間で不公平
を生むのではないかとの懸念を提起し、
既存私学への助成の増額とあわせて行われ
るべきではなかつたか、と質問し、次期予
算での私学助成への配慮を求めた。臼井議
員の主な質疑を1、2面で特集します。

皆さん、片方でダンス、片方で太極拳をやっていて、その活動が自主運営と聞いて、大変頼もしいと思いました。

今後、急速に高齢化が進む本県で、高齢者の方が元気で人生を送つていただくには、健康づくりや生きがいづくりへの取り組みが、ますます重要になつて施設整理機構に対し、千葉厚生年金休暇センターが譲渡された後も、今までの利用者が活動を継続できるよう、県として働きかけることはできないか。

健康福祉部長 同センターは、

高齢者が老後を楽しく、健康で生きがいのあるものにする事を目的に設置された総合福祉施設

昨年四月の県議選で千葉市美浜区から立候補して再選を果たした県政界のホープ・臼井正一（いのい まさかず）県議は、六月県議会の一般質問に登壇し、高齢者の生きがいづくりや千葉市幕張に開設される計画の幕張インターナショナルスクールの設置をめぐる県の対応などで、県執行部の考え方をただした。

臼井議員 高齢者の生きかいで
くりについて、いきいき大学専
攻学部の活動内容を視察したと
きの感想はどうか。また、知事
として、こうした団体の重要性
をどう認識しているのか。

堂本知事 私が厚生年金休暇セ
ンターに伺ったのは、二年前の
二月でした。体育館で高齢者の

いきます。その場合、重要なことは、高齢者がどれだけ健康に、また、人間として深く生きることができるかということだと思います。そういう生き方をすること 자체を、一人ひとりが大事にしていく時代になつたかと思
います。

臼井議員 年金・健保保険福祉

千葉市美浜区特集

6月県議会一般質問



県議会本会議場で堂本知事に 県の方針をただす、うすい正一県議

私学助成の不公平感指摘

確保され、本年一月十日に学校設置計画の承認を受け、「財団法人人・インター・ショナルスクール設立準備財團」が設立されたところです。

とたったが、
損した時期が、
すぎたのではな
いか。

日井議員 千葉市幕張にできる
インターナショナルスクール（一
NS）への出損（しゅつえん）は、
学校設置の目途
が立った後に出
損一、二、三

ですが、今後、年金・健康保険福祉施設整理機構が売却していく方針と聞いています。

地元の千葉市議会では、その機能の存続を求める意見書を提出したと聞いており、県とともに千葉市と相談しながら、機構に対し要望していきたいと思います。

このように、学校の設置が確実になつたことから、二月に企業庁から当財団に出損したものであり、適切な時期に行われたものと考えています。

高齢者の生きがいづくりに配慮を

うすい正一 後援会

〒261-0004 千葉市美浜区高洲1-9-7-2
TEL 043-244-0033
FAX 043-244-2200

県政や千葉市美浜区のご相談、ご意見を
聞かせてください

メールもお気軽にお問い合わせください。 E-mail usui@shoichi.info URL=<http://www.shoichi.info>

HPをご覧下さい。→ 検索 → ちば自民党 → 議員リスト → 市議会議員 → 千葉市美浜区

→ お問い合わせ → お問い合わせ → お問い合わせ → お問い合わせ

CO₂削減は喫緊の課題

千葉市美浜区特集 / 6月県議会一般質問

さらなるパワーアップ
若さと情熱で県政にチャレンジ
うすい
正
いち
県議

公用車は低公害車導入 屋上緑化推進策を検討

する」こととしており、十八年度末現在、約35%に当る千三百九台が導入されています。今後とも、公用車への率先導入を進めるとともに、関係業界団体やモーターショーなどのイベントを通じて広く呼びかけてまいります。

臼井議員 ヒートアイラン
ド対策について、県内の屋上緑化への取り組みはどうなっているのか。

まちづくり担当部長 屋上

緑化は、都市の緑化ばかりでなく、ヒートアイランド現象の緩和のためにも有効な手段だと認識しています。しかし、一方で建築物への影響やコストの課題もあるので、なかなか普及しないのが実情です。そこで、県は都市部の市との間で勉強会を開き、先進事例や緑化技術の情報提供を行うとともに、屋上緑化の推進について検討しているところです。

ピン語、スペイン語をはじめ二十五言語に及んでいます。
そこで県教委では、日本語指導担当教員三十八名を外国人児童生徒の多い学校に配置しています。また、外国語に堪能な教育相談員二十三名を県立学校十八校に派遣し、教員と十分な連携を図りながら、外国人児童生徒の支援に努めています。

教育長 どうか。
グローバル化が進んだ現代社会では、教員の資質には、異文化に対する深い理解力と実践的な対処能力が極めて重要だと認識しています。

特に、外国人児童生徒が在籍している学校では、円滑なコミュニケーションを

臼井議員 全教員に対する研修を実施する必要があると思うが、どうか。

教育長 今後は、これまでの成果を踏まえ、新たに総合教育センターで異文化理解などに関する講座を開設するなどし、教員研修の充実に努めてまいります。

(6月定例県議会で最大会派の自民党からは皆川輝夫議員
(鎌ヶ谷市選出、四期目)が代表質問に登壇しました。
皆川議員は、財政問題を第二に取り上げ、本年度は当初

財源不足への懸念を表明



自席から再質問するうすい正一議員

●6月県議会自民党代表質問●

財源不足への懸念を表明

(6月定例県議会で最大会派の自民党からは皆川輝夫議員
（鎌ヶ谷市選出、四期目）が代表質問に登壇しました。)

皆川議員は、財政問題を第一に取り上げ、本年度は当初予算段階でも百四十五億円もの財源不足のうえ、原油価格の高騰や幅広い物価の値上がりが日本経済に暗い影を落としているなかで、今後予定した税収さえ確保できないのではないかとの懸念から厳しい財政運営を質しました。

また、羽田空港の国際化問題での知事の姿勢を厳しく質すとともに、成田新高速鉄道の開通に伴う北総鉄道との運賃格差問題や特急待ちによる利便性の低下などを指摘し、県当局の取り組みの是正を求めました。

異文化への理解力が必要 外国人児童生徒数の状況

図り、的確な学習指導や生徒指導を行うため

・中・高校に在籍する日本語指導を必
・する外国人児童
・従の状況はどうか。

育長 平成十九年
に県内の公立小・
・高校に在籍して
・のうち、日本語指
・を必要とする者は、
・る外国人児童生徒
・三千百八人です。
・学校で六百七十一
・人、合計九百七十
・四人、高校で五十
・人、中学校で二百五
・人、合計九百七十一

うすい正一県議5つの約束

- **行財政改革の断行**
徹底した行財政改革の断行によるスリムな行政づくりを。
- **子育て環境の整備**
子育て世代の代表として子育て環境の整備を。
- **高齢者・障害者への配慮**
高齢の方や生涯をお持ちの方に優しいまちづくりを。
- **防犯・防災対策**
防犯・防災対策を強化し安全・安心な街づくりを。
- **活力あるまちづくり**
活力にあふれたまちづくりを。